

遊文通信

今回の遊文通信は…

- 遊文舎の運営する
すぐスール.com
- 東京印刷デザイン.com
とは？

遊文舎の運営する



業界紙『印刷ジャーナル』2021年4月25日号に、「すぐスール.com」について掲載いただき、一般的な印刷通販のシステムチックなやり方に、捉われないサービスについて、ご紹介いただきました。触発され、私たちがインターネット通販事業への取り組みで目指すところ、お客様に提供できる価値についてあらためてレポートいたします。

2010年にスタートした印刷通販サイト「すぐスール.com」

「すぐスール.com」は2010年にスタートしました。当時は黎明期で価格は安い品質、納期の面でサービスが充実しているとはいえ、印刷物に詳しいプロに近い人たち向けのサービス内容がほとんどでした。そこですぐスール.comでは、QCDのうちC（コスト）で競争することを当初から避け、D（デリバリー）の部分にフォーカスするところからスタートしました。徹底した短納期、問い合わせへの対応、校正のやり取りの短縮化によるトータルのスピードアップです。Q（クオリティ）は良くて当たり前、サービス向上による差別化を図る。現在でもそのコンセプトは健在で、印刷の初心者、知識の無い方にも使いやすい親切的な印刷通販サイトを目指して、日々、お客様対応やwebサイトの改善、サービスの提供を行っております。

現在では数多くの印刷通販会社があり、利用者側も価格やスピード、ネームバリュー、何を基準に利用すればいいか、分かり辛くなっています。届いた印刷物を見て、後悔するケースも多いようです。「すぐスール.com」では、このようなお客様にも満足していただけるような尖がったサービスをご提供していきたいと考えています。

「すぐスール.com」の強み

「すぐスール.com」と他社印刷通販会社との大きな違いは「お客様対応」です。印刷会社と印刷通販会社は集客モデルが根本的に異なります。印刷通販会社だからと線引きをすることなく、対応力で勝負する遊文舎のスタイルと同じように捉えています。

一般的に印刷通販サイトは手間がかかる顧客対応の部分の省力化に力を注ぎます。そのため電話でのサポート体制が整

っていないことが多いのですが、すぐスールではそこに注力し、“web上で注文が完結できないお客様”へのサポートを行っています。できるだけ専門的な言葉は使わず、丁寧に伝えることでお客様から安心してご注文いただけていると思います。また、「データのサポート」についても心掛けていることがあります。

通常の印刷通販サイトであれば、データに不備などがあると、「再度ご入稿ください」と断られるケースが多いのですが、「すぐスール.com」の場合は多少のデータの不備であれば、こちらで修正してご確認後に、印刷製本しています。このデータのサポート体制は、ネット印刷が初めてのお客様などからもご好評いただいております。

お客様の想いに応えるサービスを

「他の印刷通販サイトで断られてしまった」とご連絡いただく方もいらっしゃいます。そういったお客様の「印刷物を作りたい」「手間なく印刷したい」という想いにお応えすることが遊文舎の運営する印刷通販サイトの使命だと考えています。

たしかに、大手印刷通販のように「システムチックに効率を追求し、原価を下げる」ビジネスモデルもあります。しかし「お客様と接点を持ち、寄り添いながら印刷物を作っていく」方が私には楽しいです。すぐスール運営スタッフもそういった思いを持って、お客様対応していると、日々実感しています。

さらに多くのお客様に満足いただけるよう、弊社webサイトに続いて、「すぐスール.com」のwebサイトも大幅リニューアルを予定しております。普段から営業を通じてご発注いただいている皆様にも、ぜひ一度「すぐスール.com」をご覧ください。

(マーケティング課 増田 啓介)



https://www.sugusu-ru.com/a_five.html
▲リニューアル中の現状サイト

東京印刷デザイン.com とは？

今年4月、首都圏のお客様に遊文舎のサービスをもっと知ってもらうために「東京印刷デザイン.com」を立ち上げました。大阪でお取引のある皆様はすでにご存知だと思いますが、遊文舎の強みは経験豊富な営業マンやデザイナーと迅速丁寧な校正スタッフであり、水道橋にある東京支店にも同様のスタッフが多数在籍しています。首都圏の皆様にも「東京印刷デザイン.com」を通じて私たちの活動を知っていただければと思います日々情報発信をしております。今回はその中から「Twitter」と「Instagram」での活動を一部ご紹介させていただきます。



プロフィールを編集

【遊文舎】東京印刷デザイン.com
@printdesigncom

現在、約2000人を超える方々からフォローをいただいています。印刷に関する豆知識からプライベートの様子など、いろいろなことを発信中！

先日は、365日の記念日を網羅した【オリジナル「中の人専用」A6卓上カレンダー】リツイートプレゼント企画を実施し、約660件のご応募をいただき、その中から抽選で30名の方に「中の人専用」カレンダーをお送りしました🎉🍰🍪

ちなみに「中の人専用」とは何？という疑問にここでお答えすると、企業アカウントなどの公式SNSでつぶやいている人のことです😄

これほど反響があるとは予想していなかったのですが、多数の方が当選報告をツイートしてくださり、第1弾の企画としては大成功だったと思っています。いま、第2弾の企画を検討中ですので、ご期待ください🎉😊

Twitter はじめました
今日は何の日

▼プレゼント企画のカレンダー



現在、約600名を超える方々からフォローをいただいています👏 Instagramは東京の制作メンバーが運営しています。SNSを通じて制作スタッフの様子や、仕事などについて発信できることが楽しいです😊

4月1日より新人メンバー2名がTwitterのリツイート企画で作成したカレンダーと連動し、365日の記念日をテーマに毎日欠かさず作品をアップするという『「今日は何の日」チャレンジ』実施中です👏

上のイラストはその中からいくつかのデザインをピックアップしたものです。記念日の意味を考えながら毎日作成しています。「毎日作品を創作し続ける！」というのはなかなか大変なことですが、短い時間でコンセプトを考え、デザインに落とし込むことを繰り返すことで普段の業務にも活かせるのではないかと考えています。

メジャーな記念日から一見誰も知らないようなユニークな記念日まで、面白い内容となっていますので、お時間のある方は是非『いいね👍』と応援していただけると嬉しいです。近いうちにInstagramの方でも「フォロー&いいね」企画を実施したいと思っていますので、こちらでもご期待ください😊🙏

TwitterとInstagramは昨年6月に開設し、まもなく1年になります。今はコロナ禍で思うように活動できないことも多いですが、リアルタイムで情報を発信できるSNSを活用して、少しでも明るい話題をご提供できれば幸いです。

いつかバズる(?)日があるのを夢見て「こうしてみよう」「ああしてみたら?」と試行錯誤しながら楽しく運営しています。興味をもっていただけたら、是非Twitter、Instagramのフォローをお願いします。大歓迎です(笑)



twitter
【遊文舎】東京印刷デザイン.com
@printdesigncom



Instagram
東京印刷デザイン.com
tokyoprintdesign

(東京支店 制作グループ 石田 直子)

■ 編集後記

最近、はじめとした日も多くカラッとした気持ちのいい日が待ち遠しいです。さて今回は遊文舎のweb上での取り組みを特集いたしました。時期柄、皆様と直接お会いすることが難しい場合もありますので、この紙面上で弊社のことを発信できればと思っています。裏面は「絵文字の使い方で世代が出るよね」なんて話しながらSNS風にポップに編集してみました。(まるめがね)

■ 今月の紙

紙：モンテルキア
菊判 47.5kg